

春先のおはなし ABC

Family

I find that in Shichikashuku, there is stronger family bonding than in Singapore. In Shichikashuku, the people I meet in the junior high school, elementary schools, the kindergarten, the town office, and even the bus drivers are related in one way or another. My pupils are either siblings or cousins of one another. Families attend town events together. Parents make it a point to support their children at their school events. In the evenings, the family spends time together before turning in early.

In Singapore, people are too busy. Children have to go for tuition, dance or music lessons after school. In most families, both parents work and have little time to be with their children. When they return from work, they are often too tired. They leave their children in the care of the domestic helpers. Teenagers tend to hang out with their friends in the evenings instead of being with the family. Even when at home, people are busy with their own activities rather than connecting with one another. To promote family bonding, some companies observe "Eat with your family" days on which work finishes earlier than usual so that everyone can go home for dinner with the family.

In my family, we do not talk much. In the evenings, I sit in the living room with my parents. I will do some work while my parents watch TV. Sometimes we will go out for dinner as a family. I am envious of the family closeness in Shichikashuku and hope that people in Singapore will spend more quality time with their family.

Yamagata

During the Respect for the Elderly holiday weekend, I went to Yamagata with two friends. We visited temples and hot springs. We were treated to warm hospitality and delectable fusion cuisine thoughtfully whipped up by the host couple of the pension.

Mid-Autumn Festival

Mid-Autumn Festival is celebrated by many Asian communities, including Japan. In Chinese communities like that of China and Singapore, people carry lanterns and eat moon cakes. In Korea, they honor their elderly. There is one thing in common among them all – families and friends will have a gathering under the beautiful full moon.



友達と旅行

●家族

七ヶ宿の家族はシンガポールの家族より絆が強いと思います。七ヶ宿では学校や保育所、役場の職員、バスの運転手さえ、みんなが何かしらの関係で繋がっています。生徒には兄弟や従兄弟が多く、学校行事では両親が子供の応援に行くように心がけているし、夕方には家族と一緒に団欒をしています。

シンガポールではみんなとても忙しく、子供は放課後でも色んな授業を受けています。ほとんどの家庭は共働きなので、両親は子供と一緒に過ごす時間がなかなかありません。職場から帰って来てもとても疲れているので、子供の面倒は家政婦に任せるのです。男の子の場合は家族と一緒にいるより友達と遊ぶことが多く、家にも家族と過ごすのではなく、自分のことに忙しいです。そのため、家族の絆を強めるために、幾つかの会社には「家族で食事する日」というものがあります。その日は会社が早く閉まり、みんな家に帰って家族と一緒に食事をします。

私の家族はあまり話しません。夕方にリビングで仕事をしながら両親と一緒にテレビを見て、たまに家族で外食をします。私は七ヶ宿の家族の親しさを羨ましく思います。そして、シンガポールの人が家族と充実した時間を過ごせるようになって欲しいと思います。

●山形

敬老の日に、私は友だち二人と一緒に山形の山寺と蔵王温泉へ行きました。ペンションステラのオーナー夫婦の丁寧なおもてなしと美味しい料理で大満足でした。

●中秋

日本人も含めて、多くのアジアの人が中秋を祝います。中国やシンガポールのような中華系の社会では、灯籠を持ったり月餅を食べたりします。韓国人にとって、中秋は敬老の日でもあります。日本の中秋とは異なる部分も多いですが、綺麗な満月の下で大切な家族や友だちと集まるところは同じなのです。

七校祭開催

青春の躍動・創造・友情

先月の20日・21日に白石高校七ヶ宿校で七校祭が開催されました。21日は雨の日にもかかわらず家族や地域の皆さんが大勢来校し、靴の置き場もないほどでした。校内には生徒の作品や研究の展示、バンドの発表等多彩な生徒の日常活動を見ることができました。また、PTAのバザーや無料の秋刀魚、カレーなどメニュー豊富な食堂もあり「学ぶ・見る・食べる・聞く」等内容豊かな文化祭でした。



七ヶ宿中学校 全校演劇発表会

「源流米 ～やまのしずく誕生の軌跡～」

今年も七中生全員による演劇の発表会が開催されます。今回の演劇は七ヶ宿町のブランドでもあり、誇りでもある「源流米」が生まれるまでの物語です。生徒達が関係者に取材し、鉛筆を握り書き上げたシナリオです。七ヶ宿町の歴史と文化の創造を担う生徒と先生方の熱意と想いが感じられると思います。町民の皆さん、ぜひご覧ください。

●日 時 平成24年11月10日(土)

午前10時 開演

●場 所 七ヶ宿町活性化センター



自分の食器を自分で作る

10月6日にわんぱく探検スクール「親子ふれあい陶芸教室」を開催しました。9家族22名の親子が蔵王町の陶芸家豊原弘之先生に指導していただきながら陶芸に挑戦しました。

参加した皆さんは、皿や茶碗などを猫の形にしたり、絵を書いたりしてオリジナルの作品を作りました。難しいところはお母さんやおじいちゃんに手伝ってもらいながら見事な作品を完成させることが出来ました。

今回作った作品は、12月頃に完成する予定でどんな作品になっているのか今から楽しみです。

